

労働トラブルの防止と対応を考える

平成22年度 第3回

「労働トラブル防止総合講座」

開催



講演する君嶋先生

当協会は去る12月10日、愛知県各労働基準協会共催のもと平成22年度第3回「労働トラブル防止総合講座」を中日パレスにて開催、「パワハラ」の防止と発生時の企業対応について「前女性労働協会専務理事 元愛知労働局

長の君嶋護男氏が講演されました。

当日は事業主、人事、労務、総務担当者約100名が参加され、講演終了後には参加者より質問があるなど盛況に終了しました。

なお、このセミナーの第4回は、「労働時間に関係するトラブル防止の留意点と裁判事例」をテーマに平成23年3月11日に開催いたします。詳しくは、本誌21ページの案内をご覧ください。



盛況の講演会の様子

「小牧・春日井地区

リスクアセスメント協議会」開催

リスクアセスメントの定着を目指して

当協会では去る12月1日、小牧勤労センターにおいて、19事業場30名の参加により「小牧・春日井地区リスクアセスメント協議会」を開催した。

この協議会は以前より、小牧地区、春日井地区で開催している、小牧地区MS（マネジメントシステム）推進協議会と春日井地区リスクアセスメント協議会を、各企業のリスクアセスメントへの取り組み等の情報交換を目的に、初めて合同で開催された。

はじめに、両団体を代表し、小牧地区MS推進協議会会長・(社)名北労働基準協会小牧支部長である東海ゴム工業(株)安全衛生部長の宮原尚利氏より挨拶をいただき、名古屋北労働基準監督署安全衛生課長 加藤峰晴氏より

「リスクアセスメントについて」と題し、リスクとは何か、網羅的にリスクを洗い出す仕組みづくり、また「危険探し」から「リスクの確認」への思想の転換等について大変わかりやすい説明を受けた。



協議会風景

見交換の後、最後に、当協会の池戸専務理事より閉会挨拶があり、協議会を終了した。

また、当協会ではリスクアセスメントの導入・定着の支援の一環として、会員事業場に限定し無料の「リスクアセスメント導入・定着相談室」を開設しています。

申し込み先 当協会企画課（☎052-961-3655）まで。



説明する加藤課長